



坂野佳宏 議員

住居表示変更手続きの着手を

問 広陵町では、土地住所と大字のつき合いが違う地区があり、地域任せで慣れるまで大変苦労されている。

例を上げると六道山、大塚、安部、三吉、古寺、南、弁財天等がある。

住居表示法を調べると、変更案を町が作成し議会の議決を経て変更出来ると明記されている。

実態に合うよう住居表示案の作成に着手願いたい。

単一大字だけの要望、申請は可能か。

理事者 議員ご指摘の大字のつき合いについて、慣習的な要因から住所と異なった大字のつき合いの存在もあるということは認識している。

住所は住居表示と地番という二つの表示方法があり、「真美ヶ丘地区」と「みささぎ台地区」で住居表示を実施している。在来地区については住居表示を実施しておらず、土地の

地番が住所となっている状況です。住居表示は、住民の皆さまの生活の利便性を高め、安全安心な暮らしやすいまちづくりのために実効性が高いものと認識している。

反面、実施に向けて関連機関との調整や一連の手続きに加え、表示に関する経費のハードルもあり、まず、住民の皆さまのご理解、ご協力いただく必要がある。

単一大字からの要望については、大字住民の同意を揃えて頂き、大字界の変更により対応出来るものと考えている。

**小中学校の
エアコン設置進捗状況は**

問 9月議会において、メーカーからの提案を受けて準備しているとの回答を受けている。具体化に向けてどの程度進んでいるのか。

松井教育長 今後、コンサルに基本設計を委託し準備を進めていきたい。町の財政計画も視野に入れて、今後の導入時期を見極めたいと考えている。

一日も早く児童生徒の教育環境の実現に向けて進めていく。



竹村博司 議員

**百済中央線バイパス
整備事業について**

問 地権者と用地買収の進捗状況はどのようになったか。今年度中の完成はできるか。また、百済区との協定にある百済奥坪墓地駐車場の整備を、一日も早く完成を願う。

山村町長 用地買収の進捗状況については、平成25年度におきましては、4名の地権者の方との協力を得られ、本年度中に全ての用地協力をお願いをしていく。状況に合わせ早期の完成を目指す。

次に、百済奥坪墓地駐車場につきましては、地元区と最適な駐車場用地を選定していただくようお願いしているところ。今後、百済中央バイパス道路が完成した後の交通等も考慮され検討いただいております。町も地元と協議をさせていただき、進めていきたいと考えている。

**広陵パークゴルフ場の
利用状況について**

問 パークゴルフ場一カ月の利用者は町内、町外でどのくらいおられるか。また、回数券も視野に入れられているとのことですが、どのような形で発行されるのか具体的にお聞きしたい。

夏場においては、一時間早い朝7時からオープンするなどサマータ임을導入してはどうか。

山村町長 広陵パークゴルフコースの一カ月利用者は季節により変動しますが、平成25年度の月平均利用者は、町内615名、町外908名の方に利用いただいた。

回数券につきましては、本年5月1日より利用してもらえよう販売している。回数券は11枚つづりを10回の利用金額で、券種、金額につきましては、町内1ラウンド券2千円、1日券5千円、町外1ラウンド券5千円、1日券1万2千円を実施している。

次に、夏季の1時間早い開場につきましては、以前に実施させていただいたが、午前7時から8時の利用者は数名しかおられず、以上のような結果を踏まえ、早期開場を実施いたしておりません。